

今回は、フィリピンオンライン留学の報告です。

◇ オンライン留学 × 国際交流プログラム IN フィリピン

<プログラムの紹介>

2014年度のSGH事業開始とともに、関高校では、英国やベトナムへの海外研修を実施してきました。現地の高校生や大学生とのコミュニケーション、異文化体験などで好評を得てきましたが、現在はコロナ禍によって、中止のやむなきにいたっています。

そのような中、今年度から、関高校とフィリピンを結ぶオンライン交流を開始することにしました。ほぼ時差がなく英語圏の国であること、日本にとってもなじみの深い国であることなどがその理由です。このプログラムでは、「英語スキル向上とアウトプットの自信を身につけるオンラインマンツーマン英会話レッスン」「フィリピン留学と同等の体験が可能なリアルタイムの現地ライブスタディツアー」「フィリピンの高校生との英語コミュニケーション」「成果を測る本格的な英語スピーキングテストの受験」を実施しています。

オンライン留学の参加者は16名。このうち3名は春休みに、岐阜の名所をフィリピンの高校生にオンラインで紹介するツアーガイドにチャレンジする予定です。



※写真はフィリピンとのオンライン交信の様子

◇ 関高同窓会協賛事業 「国の誉塾」

関高等学校同窓会は、百周年記念の一環として、海外研修支援事業を開始しました。事業名は、校歌の一節にある「国の誉と咲かせなん」から「国の誉塾」と命名しています。

同窓会は、グローバル社会に飛び出し、社会貢献をめざす関高生を支援する取り組みとして、費用の半額を支援します。

◇ 参加者の感想

- ・最初とても不安でしたが、最後は楽しく終われてうれしかったです。成長できた3日間でした。今度は実際にフィリピンに行きたいです！
- ・自分の英語に自信がなくて、通じるのかとても心配だったけれど、ちゃんと英語が通じて先生と自分の好きなものなどについての話が弾んだ時、満足感やうれしさを感じました。
- ・毎日同じ先生と会話をするのが楽しかった。本当にやってよかったと思っているのでチャンスがあればまたやりたいです。
- ・担当の先生に英語で伝えたことが通じたり、自分の言ったことについて反応してくれたりして盛り上がれたことがうれしかった。
- ・英語をただ勉強するだけでなく、実際に外国の方と話すことは普段とは違うことを学べると思う。知識ももちろんだけど経験や体験をすることは大きな武器になると思う。
- ・すごく楽しみながら最後までやりきることができた。現地の同年代の人と話すことができて貴重な体験をすることができてうれしかった。
- ・先生に自分の話した英語が伝わったとき、嬉しかった。現地の学生さんとの交流で、初めはみんな緊張していたけれど、授業が終わった後も交流が続いて、色々話せて楽しかった。
- ・先生がマンツーマンでついてくれて、自分の言いたいことを丁寧に汲み取って正しい分を提示してくれるので、楽しく話しながら、普段あまり触れることのできない正しい発音も生で聞くことができました。